

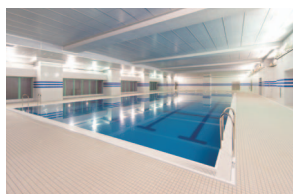
学校法人大阪貿易学院 開明中学校・高等学校

大阪市城東区

【贈呈理由】環境を配慮したオール電化システムの採用により、省エネ・省コストを実現



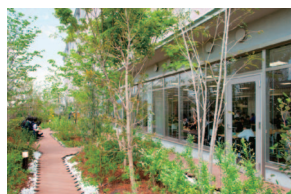
学校法人大阪貿易学院 開明中学校・高等学校



地下1階 屋内プール



2階 調理実習室（オール電化）



5階 屋上庭園



校舎屋上 太陽光パネル

新校舎のコンセプトは安心・安全、 エコで快適な生活空間

開明中学校・高等学校は大阪市城東区に位置する私立学校で、1914年大阪商業会議所が語学に堪能な若者育成を目指し設立した「大阪貿易語学校」を前身とする、歴史ある学校である。

現在は 男女共学の中高一貫校として難関国公立大学への進学校として一層の発展、進化を遂げられている。2014年、同校は創立百周年を記念して、新校舎を建設された。新校舎は100年の歴史と伝統を受け継ぎ、次の100年へとつながる建物として「モダンな佇まい・安心・安全最優先の100年建築・エコスクール・快適な生活空間」をコンセプトに設計されている。

建物は地上8階、地下1階延べ約19,200㎡で1階～7階部分には教室が、8階に屋内体育館、地下1階にはプールが備えられ、いずれも最新の設備となっているが、中でも安心・

安全で快適な学習環境とエコロジーを両立するのが、高効率ヒートポンプ機器を中心とするオール電化システムである。

機械設備配置として個別空調設備エコ・アイスminiを配置し、ピーク抑制化対策として空調水噴霧装置を設置している。また、5階部分には屋外テラスと食堂があり、厨房はHACCPに基づいた電化厨房で800食の能力を備えている。

1階部分には蓄熱式給湯システム、地下階にはヒートポンプを利用した冷温水プールを配置、夜間の割安な電気によってプールに加熱ができるシステムを導入している。照明にはLEDが、また家庭科教室にはIHが導入され、一層の省エネ化が図られている。

なお、建物のエネルギーはすべて電気でまかなわれており、総合電化特約をご契約いただくことでランニングコストの削減にも寄与している。

免震システムと自家発電設備で 災害への備えを強化

安心・安全の建物としては地震に備え地下に積層ゴムを用いた免震システムを採用するとともに、屋上には120kWの太陽光発電を設置し、非常用、自家用発電設備とあわせて大規模停電時にも万全の備えをとっている。

学校法人大阪貿易学院 開明中学校・高等学校

所在地：大阪市城東区野江1-9-9
建築設計：(株)大林組
建築施工：(株)大林組
蓄熱設備設計：(株)大林組
蓄熱設備施工：不二熱学工業(株)
延床面積：19,295㎡
竣工：2014年3月(新設)

■蓄熱設備概要

エコ・アイスmini 5馬力相当×1台
【ダイキン工業】蓄熱槽：0.44㎡
業務用ヒートポンプ給湯機 15kW×5台
【東芝キャリア】貯湯槽：12㎡
業務用ヒートポンプ給湯機 4.5kW×3台
【東芝キャリア】貯湯槽：400㎡（プール）